

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告承認の件

令和6年度 事業報告及び決算報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

I. 事業報告に関する総括的概況

1. 令和6年度は前年度に引き続きアフターコロナへの転換が一層進み、人流・経済活動ともにこれまでの当たり前を取り戻すことが出来た。法人会としての活動も公益目的事業を中心に活動を推進し、「地域に貢献する魅力ある法人会」としての組織をアピールした。
2. 具体的には次の5項目を方針に掲げ、事業活動を推進した。
 - ① 税知識の普及と納税意識の高揚のための取り組みをより一層強化する。
 - ② 適正・公平な税制実現のための的確な提言を行なう。
 - ③ 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みをより一層強化する。
 - ④ 小倉税務署と協業し、申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政に寄与するため、電子申告(e-Tax)の普及を推進する。
 - ⑤ 福岡県法人会連合会及び北九州地区の他法人会、その他諸団体等との連携をより一層強化し、企業法人を中心に小倉法人会に入会される会員増強を図る。
3. 各事業活動は、福岡県及び税務当局、税理士会並びに公益財団法人全国法人会総連合・一般社団法人福岡県法人会連合会等の関係機関の指導・支援を得て、また小倉間税会・小倉優良申告法人会と連携し推進した。

※小倉法人会は、小倉優良申告法人会と事務委託契約(年間18万円)を締結し、小倉優良申告法人会の行事・講演会・決算等々の事務を支援している。
4. 前年度(令和5年度)との主な相違点
 - (1) 交流会・講演会等について
計画した交流会・講演会等は全て実施することが出来た。なお実施に当たっては講演会費・会場費等の高騰を踏まえ、講演会依頼講師・会場には十分考慮の上選定し、全体的なコスト抑制にも努めた。
 - (2) 説明会について
決算法人説明会では1回当たりのタイムテーブルを見直し、講師説明時間を追加した。また税務・会計に関わる説明会として、新規に「事業承継」を取り上げ開催した。
 - (3) 事業プロセスの確認・見直しについて
税に関する標語コンクールや絵はがきコンクールのアウトプットはそのままに、そのプロセスを見直すことで全体的なコスト低減を図った。
 - (4) 税に関する絵はがき・標語コンクールの表彰について
例年3月の卒業式間際に小学校へ持参していた表彰状を2月中に持参するように変更。また税の標語コンクール金賞・銀賞受賞者については卒業後の参集依頼・表彰要領を改め、小学校にて校長先生や担任を交えた表彰式を実施した。

Ⅱ. 事項別状況

1. 総務関係

(1) 情報公開

定款第 33 条、第 35 条及び第 40 条により当会が情報公開すべき情報は、当会のホームページへの掲載、所定資料の事務所内備え置きにより対応している。

(敬称略)

(2) 令和 6 年度の表彰に関する事項

国税庁長官納税表彰

県連役職	氏 名	法 人 名
理事	異島 明子	異島電設株式会社

福岡国税局長表彰

単位会役職	氏 名	法 人 名
常任理事	上田 泰博	小倉セメント工業株式会社

小倉税務署長賞

単位会役職	氏 名	法 人 名
常任理事	長戸 操	株式会社門鉄広告社
常任理事	小野 卓爾	株式会社ONO

小倉税務署長感謝状

単位会役職	氏 名	法 人 名
副会長	佐藤 亮治	佐藤亮治税理士事務所
理事	細川 忠広	光進ホールディングス株式会社

(公財) 全国法人会総連合 会長表彰

【単位会功労者表彰 役員（理事・監事）】

単位会役職	氏 名	法 人 名
常任理事	原田 雅宏	レーメント株式会社

【単位会功労者表彰 委員会委員】

単位会役職	氏 名	法 人 名
総務委員	川村 一弘	大栄株式会社

(一社) 福岡県法人会連合会 会長表彰

【単位会功労者表彰 役員（理事・監事）】

単位会役職	氏 名	法 人 名
理事	巫部 祐彦	学校法人神理学園
理事	竹本 邦典	竹本工業株式会社

【単位会功労者表彰 委員会委員】

単位会役職	氏 名	法 人 名
研修委員	越智 英雄	東京経済株式会社
組織厚生副委員長	川口 博史	株式会社川口建設
組織厚生委員	上村 篤弘	上村紙業株式会社

(公社) 小倉法人会 会長表彰

【役員および委員退任に伴う感謝状】

単位会役職	氏 名	法 人 名
副会長	吉岡 雅之	TOTO 株式会社
専務理事	鈴川 賢一	公益社団法人小倉法人会
常任理事	垂水 繁幸	第一交通産業株式会社

2. 組織関係

(1) 会員数の推移 ※個人会員（税理士・個人事業主）を含む会員数。

単位：社

	令和元年度 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)	令和4年度 (3月末時点)	令和5年度 (3月末時点)	令和6年度 (3月末時点)
小倉法人会 所管法人数 (a)	8,692	8,892	8,957	9,050	9,136	9,408
小倉法人会 会員数 (b)	2,284	2,245	2,246	2,257	2,225	2,195
前年度 増減数	▲ 7	▲ 39	+1	+11	▲ 32	▲ 30
入会会員数 (内、企業法人数)	67 (+50)	40 (+35)	71 (+57)	70 (+60)	49 (+42)	53 (+35)
企業法人の退会	▲ 71	▲ 74	▲ 63	▲ 50	▲ 72	▲ 74
個人会員の退会	▲ 3	▲ 5	▲ 7	▲ 9	▲ 9	▲ 9
退会会員数	▲ 74	▲ 79	▲ 70	▲ 59	▲ 81	▲ 83
(b)/(a) 加入率(%)	26.3%	25.2%	25.1%	24.9%	24.4%	23.3%

【補足説明】・令和6年度3月末時点の個人会員（税理士・個人事業主）を含む会員数は▲30社の2,195社
・令和5年度3月末時点と比較して、入会+53社・退会▲83社
・加入率：(b)/(a)は23.3%と微減

参考：企業法人会員数の推移 ※個人会員（税理士・個人事業主）を除く会員数。

単位：社

区 分 (3月末時点)	令和元年度 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)	令和4年度 (3月末時点)	令和5年度 (3月末時点)	令和6年度 (3月末時点)
小倉法人会 企業法人会員数	2,207	2,168	2,162	2,172	2,142	2,103
前年度 増減数	▲ 21	▲ 39	▲ 6	+ 10	▲ 30	▲ 39
企業法人の入会	+ 50	+ 35	+ 57	+ 60	+ 42	+ 35
企業法人の退会	▲ 71	▲ 74	▲ 63	▲ 50	▲ 72	▲ 74

【補足説明】・企業法人会員数は前年度▲39社の2,103社
・令和5年度3月末時点と比較して、入会+35社・退会▲74社

(2) 役員

役員名	定数（定款上）	令和6年度(3月末時点)
理 事	25名以上80名以内	58名
内 会 長	1名	1名
副 会 長	7名以内	6名
専 務 理 事	1名	1名
常 任 理 事	20名以内	17名
理 事	51名以内	33名
監 事	2名以内	2名

(3) 支部

支部名	支部長名(敬称略)	会員数	(前年度)
小倉北支部	小野 卓爾	1,388社	1,394社
小倉南支部	橋本 高宏	717社	738社
区域外		90社	93社
合 計		2,195社	2,225社

(4) 青年部会・女性部会

部 会 名	部会長名(敬称略)	部会員数	(前年度)
青年部会	細川 忠広	74名	69名
女性部会	村上 知子	92名	88名

Ⅲ. 事業報告の付属明細書

1. 事業区分: 公益目的事業会計に関する活動

1-(1) 税知識の普及を目的とする事業(公1)

税法・税制について正しい知識を身につけ、業務に活かしてもらうことを目的に、次の事業を実施

	開催日	内容・対象	講師/出席	参加者	会場
101:【税知識普及】 新設法人説明会	1月24日	2年間に新設の 企業法人	加藤税理士	4名 (内、一般2名)	毎日西部会館
102:【税知識普及】 決算法人説明会	4月16日	4～6月決算法人	則松税理士	20名 (内、一般0名)	新幹線パレス小倉
	7月11日	7～9月決算法人	落合税理士	10名 (内、一般1名)	
	9月5日	10～12月決算法人	紺谷税理士	8名 (内、一般0名)	
	12月5日	12～2月決算法人	落合税理士	17名 (内、一般0名)	
	2月6日	3～4月決算法人	紺谷税理士	14名 (内、一般0名)	
	2月13日	3～4月決算法人	則松税理士	23名 (内、一般0名)	
	12月2日	次年度方針の検討	小倉税務署・税理士 会・小倉法人会	11名	小倉法人会 事務局会議室
	3月24日	次年度 開催日程調整	小倉税務署・税理士 会・小倉法人会	12名	小倉法人会 事務局会議室
103:【税知識普及】 税制改正説明会	7月25日	管内全法人	落合税理士	12名 (内、一般1名)	毎日西部会館

【補足説明】上記説明会の案内チラシを受講される皆様が理解しやすいタイトルに変更し案内

「新設法人説明会」→ 新設された企業法人様向け「税務・会計・財務説明会」

「決算法人説明会」→ 決算を迎える企業法人様向け「決算対策説明会」

「税制改正説明会」→ 「税制改正内容に関する説明会」

	開催日	小学校他	租税教室講師 青年部会(敬称略)	絵はがき・標語説明 女性部会(敬称略)	参加者
104:【税知識普及】 租税教室	6月3日	葛原	桑島・隅田	明	4クラス 141名
	6月10日	吉田	隅田・橋本	黒木	4クラス 131名
	6月11日	朽網	佐藤(隆)・林田(拓)	浜野	2クラス 43名
	6月12日	企救丘	濱田・野田	原	3クラス 107名
	6月21日	井堀	細川・藤村	村上	2クラス 49名
	6月24日	貴	橋本・瓜生	長戸	2クラス 67名
	6月25日	足原	倉見・村田	松永	3クラス 105名
	6月27日	新道寺	長山・曾我部	鍋島	1クラス 15名
	7月17日	田原	橋本・阿部	田名網	5クラス 88名
租税教室勉強会	4月23日	青年部会員	行橋法人会青年部養干部会長		31名
租税教室講師勉強会	5月21日	毎日西部会館7階	橋本副部会長が講師となり講師勉強会を実施		17名

【補足説明】

令和6年度実績 9校・26クラス 746名 ⇒ 租税に関する授業のある1学期完了(前年同様、小倉のみ)

令和5年度実績 9校・25クラス 761名 ⇒ すべてに対して対面集合形式の授業実施

令和4年度実績 9校・26クラス 758名 ⇒ すべてに対して対面集合形式の授業実施

	開催日	内容・対象	講師	参加者	会場
105:【税知識普及】 税務研修会	8月9日	女性部会 第1回税務研修会・卓話会 演題1: 税務×小倉×私 演題2: 私の半生 ～年下 旦那の捕まえ方5か条～	小倉税務署 統括国税調査官 田上善隆氏 細川千波氏	19名	新幹線パレス小倉
	12月6日	女性部会 第2回税務研修会・卓話会	小倉税務署 副署長	28名	観山荘本館

		演題 1：身近な相続 演題 2：社労士から見た 『103 万円の壁と最低賃金 が与える影響』	浦塚里恵氏 たけせ社会保険 労務士事務所 武瀬 由利恵氏		
	3 月 6 日	女性部会 第 3 回税務研修会・卓話会 演題 1：国税の情報化～35 年 の職歴を振り返って～ 演題 2：誰とでも笑顔で繋がる コミュニケーション術	小倉税務署 統括国税調査官 富山亨氏 城下博美氏	32 名	新時代パレス小倉
	3 月 25 日	青年部会 第 1 回税務研修会	小倉税務署 税務広報広聴官 塚本順子氏	11 名	毎日西部会館 7 階
	2 月 5 日	【県連】大規模法人税務 研修会	調査査察部長に よる講話	9 社参加	JR 九州ステーションビル 小倉

106：【税知識普及】 インターネット セミナー	法人会会員は税に関する 700 タイトル以上の各種多様なセミナーを、インターネットで無料受講できることを記載したチラシを配布し PR。令和 6 年度アクセス状況：10,569 件 (参考：令和 3 年度：10,424 件、令和 4 年度：8,386 件、令和 5 年度：6,836 件)
--------------------------------	--

	発行日	内 容	部数
107：【税知識普及】 法人会だより (会報誌他)	4 月 20 日	①「サンデー北九州」2024 春号 「法人会だより」	22.2 万部
	8 月 1 日	②「こくら法人会だより」No. 85	2,300 部
	10 月 12 日	③「サンデー北九州」2024 秋号 「法人会だより」	22.2 万部
	1 月 9 日	④「こくら法人会だより」No. 86	2,270 部

	発行日	内 容	部数
108：【税知識普及】 全法連「ほうじん」・税関連冊子	5 月 31 日	① 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」春号	2,300 部
	6 月 27 日	② 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」夏号	2,300 部
	12 月 4 日	③ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」秋号	2,300 部
	1 月 9 日	④ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」新年号	2,300 部
		税に関する図書・小冊子の配布 ①毎年「税制改正のあらまし」を配布し、改正内容の周知を実施。本年度は「令和 6 年度 税制改正のあらまし」を小倉法人会全会員に配布。また各種説明会でも同様に配布。 ②確定申告時期に合わせ、「会社役員のための確定申告実務ポイント」を小倉法人会全会員に配布。また各種説明会でも同様に配布。 ③新設法人説明会・決算法人説明会・税制改正説明会、各種研修会・セミナー等にて、「税制改正のあらまし」「会社役員のための確定申告実務ポイント」に加えて、税に関する有益な図書・小冊子を見本を設置し、必要な方が自由に持ち帰りできるように用意。 (例) わかりやすい会社の決算・申告の実務、会社取引をめぐる税務 Q&A、源泉徴収のあらまし、印紙税の手引き 等々	

109：【税知識普及】 広報車による確定 申告 PR	確定申告期間（令和 7 年 2 月 17 日～3 月 17 日）の直前にあたる 2 月 14 日 に、小倉税務署・小倉間税会と共催で「確定申告を PR する広報車」出発式を実施。当該広報車は、確定申告に関する期間や申告場所及び e-TAX 申告などのアナウンスを流しながら、2 月 14 日～3 月 17 日までの間、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回(出発式参加者 27 名)。
110：【税知識普及】 税の標語掲示に伴う 広告塔改修	小倉南区横代北町 2 丁目 6 番 都市高速横代インター横の広告塔を改修（3 月 5 日）し、「税に関する標語コンクール」の金賞・銀賞の受賞作品 3 点を掲示。
111：【税知識普及】 ラジオ CM、新聞広 告による法人会 PR	「税を考える週間：11 月 11 日～17 日」行事の一環として、北九州地区 3 法人会（小倉・八幡・門司）共同で、納税意識の高揚と税知識の普及に努めることを目的にラジオ CM 放送・出演を実施。 ①協賛ラジオ局：FM K I T A Q ①ラジオ CM : 1) 期間_11 月 1 日～30 日 2) 内容_全法連作成ラジオ CM「子どもの夢編 (20 秒)」 ②ラジオ出演 : 1) 時期_11 月 8 日 2) 内容_小倉税務署・法人会の活動内容について 3) 出演_小倉税務署税務広報広聴官、当会広報委員・専務理事 新聞広告掲載による確定申告 PR の実施 北九州地区 5 法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で 2 月 17 日に毎日・読売・朝日新聞朝刊「北九州・京築」版へ確定申告に関する広告を掲載し、期間内の確定申告を促す等注意喚起を実施。 (対象世帯数：約 20 万世帯)

	委員会	開催日	場所	参加者	内容
112：【税知識普及】 広報委員会・税制 委員会・研修委員会	広報 委員会	【第1回】 7月18日	毎日西部 会館	5名	①「サンデー北九州」2024春号発行結果報告 ②小倉南区徳力桜橋横広告塔改修・除幕式開催結果報告 ③【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告 ④会報誌「こくら法人会だより」No.85編集方針協議
		【第2回】 9月13日	毎日西部 会館	6名	①小倉法人会状況報告 ②会報誌「こくら法人会だより」No.85発行結果 ③【全法連】法人会リレーニュースへの当会活動記事掲載 ④「サンデー北九州」2024秋号編集方針 ⑤「北九州地区法人会」共同ラジオCM放送 ⑥広告塔改修について
		【第3回】 12月13日	毎日西部 会館	7名	①小倉法人会状況報告 ②北九州3法人会共同ラジオCM放送結果 ③「サンデー北九州」2024秋号発行結果 ④令和6年度税金クイズ大会実施結果 ⑤「標語コンクール」結果報告 ⑥「絵はがきコンクール」結果報告 ⑦「作文コンクール」結果報告 ⑧会報誌「こくら法人会だより」No.86編集方針 ⑨広報車による確定申告PR活動 ⑩北九州地区5法人会合同事業 ⑪広告塔改修について
		【第4回】 3月4日	毎日西部 会館	6名	①小倉法人会状況報告について ②「絵はがきコンクール」結果報告 ③「確定申告」新聞広告掲載結果報告 ④「確定申告広報車」巡回活動結果報告 ⑤広告塔改修について ⑥令和6年度広報事業報告・令和7年度広報事業計画 ⑦「サンデー北九州」2025春号編集方針 ⑧今後の行事日程
	税制 委員会	【第1回】 5月16日	JR九州 ステーションホテル 小倉	10名	①令和6年度税制改正概要説明 ②令和7年度税制改正に関するアンケート調査結果報告 ③令和7年度税制改正要望事項協議
	研修 委員会	【第1回】 7月23日	毎日西部 会館	7名	①令和5年度税務研修会等開催結果と令和6年度開催実績 及び開催予定 ②令和5年度講演会等結果と令和6年度開催実績及び開催 予定

1ー(2)納税意識の高揚を目的とする事業(公1)

税に対する正しい理解と納税者としての自覚を促し納税意識の高揚を図ることを目的に、次の事業を実施

121：【納税 意識高揚】 税金クイズ 大会	【一般の部】 ①目的：租税に関する生涯学習・生涯教育の一環として、広く一般の方々に税知識の普及と納税意識の高揚を図ることを目的に、北九州市内在住の方を対象とした「税金クイズ大会」を、「税を考える週間（11月11日～11月17日）」に合わせて開催。 （問題作成：小倉税務署・福岡県北九州東区税務所・北九州市財政局税務部と協業） ②要領：税金クイズの問題や参加方法は当会会員へ送付、当会主催の時局講演会や当会のホームページへ情報開示し、郵送やFAX等による応募方式で実施。 ③結果：応募者73名（前年度83名）、厳選な抽選の結果、最優秀賞：10名、優秀賞：25名に賞品を贈呈。
	【小学生の部】 ①「租税教室」実施対象校において、例年同様「税金クイズ」10問実施。 ②参加者576名（前年度512名）、全問正解1名、9問正解23名の計24名へ賞品贈呈し、今後の研鑽を促進。
122：【納税 意識高揚】 税に関する 絵はがき コンクール	【税に関する絵はがきコンクール】選考会 ①時期：12月5日小倉法人会事務局「会議室」 ②参加：村上女性部会部会長、長戸・宮野・浜野副部会長
	【税に関する絵はがきコンクール】選考結果 ①目的：税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すこと ②後援：北九州市教育委員会 ③対象：租税教室実施対象校の小学6年生9校 ④応募：7校より180名応募（前年度応募338名） ⑤選考：女性部会メンバーを中心に優秀作品18点を選定・表彰 ⑥展示：1)全作品を小倉北区の井筒屋小倉店に展示（令和7年3月12日～25日） 2)井筒屋小倉店展示後、優秀作品18点を1年間小倉税務署内に展示 3)確定申告会場（AIM）でも優秀作品18点を展示（2月17日～3月17日）

⑦各賞：北九州市教育委員会「能勢指導主事の選考で決定」

【令和6年度「税に関する絵はがきコンクール」各賞】

最優秀賞	1点	足原小学校 森田 果楓
小倉税務署長賞	1点	足原小学校 門岡 妃那乃
小倉法人会会長賞	3点	足原小学校 竜 あかり
		田原小学校 藤本 優雛
		田原小学校 若杉 怜奈
金賞	2点	貫小学校 杉田 望友
		田原小学校 田中 玲衣
銀賞	11点	葛原1、吉田2、企救丘2、井堀1、貫3、足原2

123：【納税意識高揚】
税の作文
コンクール

①令和6年度「税に関する作文コンクール」は、中学生26校・2,510編(令和5年度25校・2,391編)、高校生9校・1,213編(令和5年度12校・1,281編)応募。

②優秀作品を選考し、当会からは中学生3点、高校生2点を小倉法人会会長賞として表彰。

・中学校(主催：小倉納税貯蓄組合連合会、共催：小倉納税貯蓄組合連合会推進協力会・小倉税務署・小倉法人会)

学 校 名	学 年	氏 名	作 品 名
福岡教育大学附属小倉中学校	1年	古野 佐奈	税金の使い道
志徳中学校	3年	吉岡 美羽	私が考える理想的な税金の使い方
曾根中学校	3年	柿尾 龍ノ輔	税金を支える北九州市の暮らし

・高校生(主催：小倉税務署、共催：小倉納税推進協力会・小倉法人会)

学 校 名	学 年	氏 名	作 品 名
小倉東高等学校	1年	谷村 仁瑚	税金が救った命
小倉商業高等学校	2年	木村 汐里	税金に対する考え方

124：【納税意識高揚】
税の標語
コンクール

・目的：税に対する関心を高め納税者としての自覚を促すこと

・対象：①租税教室実施対象校9校の小学6年生

(葛原・吉田・朽網・企救丘・井堀・貫・足原・新道寺・田原小学校)

②小倉間税会と協業の中学校4校

(西南女学院中学校・福岡教育大学附属小倉中学校・照曜館中学校・小倉日新館中学校)

・応募：小学校7校より398名719点、中学校全4校より752名1,991点

・審査：女性部会メンバー11名

・選定：①小学校：金賞1点、銀賞2点、銅賞2点、入選：6点 計11点

②中学校：小倉法人会会長賞 各校：1点 計4点

・表彰：2月18日葛原小学校、20日企救丘小学校、21日足原小学校にて表彰式を実施、その他表彰状持参

・展示：優秀作品15点は、「絵はがきコンクール」の作品とともに井筒屋小倉店に展示(3月12日～25日)。その後4月から1年間小倉税務署1階ロビー展示(標語コンクール優秀作品15点と絵はがきコンクール優秀作品18点)

・掲示：金賞1点・銀賞2点の計3点を小倉南区横代北町2丁目6番 都市高速横代インター横の広告塔へ掲示、納税意識の高揚に努める(対象：小学校)

【小学校の部：金賞、銀賞、銅賞】

区 分	学 校 名	氏 名	作 品 名
金賞	足原小学校	比嘉 美結	僕たちも 10%の 責任者
銀賞	葛原小学校	宮崎 千和	だがし屋で 初めて納めた 消費税
	企救丘小学校	坂本 楓和	なるほどな 税で社会が 回るんだ
銅賞	葛原小学校	井田 和都貴	税金を 納めてのびる 責任感
	井堀小学校	神崎 祐希	子どもでも 街を支える 納税者

【中学校の部：小倉法人会会長賞】

学 校 名	学 年	氏 名	作 品 名
小倉日新館中学校	1年	松田 桃花	税金は 未来を照らす 明るいライト
西南女学院中学校	1年	林 梨紗子	消費税 私も立派な 納税者
照曜館中学校	2年	小林 篤拓	君が納めた税金は いつもだれかを支える
福岡教育大学附属小倉中学校	3年	三好 陽々稀	納税を インターネットで 簡単に

125：【納税意識高揚】
青年部会活

第38回法人会全国青年の集い(福井大会)への参加

①日程：11月7日～8日、全国法人会総連合主催で福井県福井市において開催

②参加：当部会より細川青年部会長、橋本・桑島青年部副部会長

動費（青年の集い全国大会）	北九州地区5 法人会青年部会合同研修会へ参加 行橋法人会青年部会が当番会を担当して【北九州地区法人会青年部会合同研修会】を3月1日に開催。 研修会ではフィッシュファームみらいのプラント見学、報告会では各单位会から租税教室及び会員増強の活動状況発表を行ない、情報交換を実施。当会青年部会から細川部会長の他青年部会メンバー1名参加、青年部会活動の活性化を図る。
126：【納税意識高揚】女性部会活動費（全国女性フォーラム）	第18回法人会全国女性フォーラム（広島大会） ①日程：4月18日 ②記念講演：広島交響楽団音楽総監督 下野達也氏 「音楽・師との出会い」～今、我々に求められること～をテーマに講演 ③参加：村上部会長はじめ12名 北九州ブロック女性部会「北九州地区合同役員研修会」 ①日程：12月12日 ②議題：1) 絵はがきコンクールの実施状況等について 2) 女性部会独自の公益活動（絵はがきコンクール以外）について ③参加：村上部会長、副部長、前部長 計5名 小倉青色申告会共催「第29回女性スクール」参加 ①日程：11月5日 ②場所：小倉税務署2階会議室 ③内容：第1講座 演題 女性のための落語教室「落語の楽しみ方」「甕火事」 講師 福々亭夢蔵 先生 演題 シンデレラ伝 講師 福々亭笑渦 先生 第2講座 演題 税について（確定申告今昔） 講師 竹澤孝行先生（福岡国税局 課税第一部長） ④出席：村上部会長はじめ3名
127：【租税意識高揚】北九州市租税教育推進協議会	・令和6年度租税教育納付金（北九州市租税教育推進協議会：5月度5万円） ・北九州市租税教育推進協議会と連携し、小倉北区・南区の小学校への租税教室を小倉税務署・小倉法人会・税理士会・福岡県北九州東区税事務所・北九州市東部市税事務所と分担して実施（法人会担当：9校） ・北九州市租税教育推進協議会主催の租税教室講師勉強会に7名参加（8月23日3名・8月26日4名）
128：【納税意識高揚】小倉納税推進協会	・小倉税務署管内の20団体で構成する小倉納税推進協会への入金：10月度30万円 ・小倉納税推進協会定例総会10月16日開催、「税に関する作文」「税を考える週間の行事」並びに「令和5年度決算」「令和6年度事業計画」決議
129：【納税意識高揚】小倉納税貯蓄組合連合会	・中学生に対する税金等の広報及び事業費として「税についての作文」募集事業に協賛金：5月度10万円（小倉納税貯蓄組合連合会）

1-（3）税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公1）

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制・税務に関する提言を行なうことを目的に、次の事業を実施

131：【調査研究提言】税制アンケート・税制セミナー参加	当会税制委員と当会役員40名へアンケート調査を実施、うち24名から回答。当内容を税制委員会にて審議、小倉法人会としての税制改正要望を取りまとめ、福岡県法人会連合会へ5月24日提出。 【主な要望事項】 ●インボイス制度・電子帳簿保存法：ともに浸透は不十分であり、必要な制度であるなら中小企業事業者や小規模事業者の実務負担の軽減措置・簡便方法、または廃止含めた検討を要望 ●事業承継制度：地域経済活性化や雇用確保に大きく貢献している中小企業の実績を踏まえ、「事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継制度の創設」「相続税・贈与税の納税猶予制度」等利用しやすい制度検討を要望 ●役員給与の損金不算入規程：法人税と会社法の乖離により、法人の判断に委ねられるべき役員給与の支給につき税法基準で拘束されている点について、法人税法第34条を改め、損金不算入となる役員給与を限定列举する規定に改めることを要望 ●その他、償却資産税の段階的廃止、事業所税の廃止を要望 福岡県下の18単位会の要望事項を、福岡県法人会連合会にて取りまとめ、全国法人会総連合へ提出 国会議員、北九州市長・市議会議長を訪問し、全国法人会総連合取りまとめの税制改正要請内容ならびに北九州市内各法人会の要望事項を説明 11月5日に専務理事より城井崇衆議院議員（早見秘書）、武内和久北九州市長（財政・変革局税務部長）、田仲常郎北九州市議会議長（市議会事務局次長）へ要望書を手渡し、税制改正への協力を依頼 税制セミナー（ライブ配信）への聴講参加 2月5日全国法人会総連合主催「令和7年税制セミナー」ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の情報取得を図り、税制委員会活動のレベルアップ実施
------------------------------	--

132：【調査研究 提言】税務署・税 理士会・納税3団 体等との打合せ・ 意見交換関連	①小倉税務署・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会での意見交換会；コロナ禍3年連続開催 見合わせ ②小倉税務署・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会とは、必要に応じて連絡を取り合い、 意思疎通を図れることから、令和5年度以降も引き続き、その連携体制を維持
133：【調査研究 提言】全法連主 催の全国大会	第40回法人会全国大会(鹿児島大会)開催 ①日程：10月3日 ②内容：税制改正提言報告、青年部会による租税教育活動・健康経営活動報告、大会宣言等 ③記念講演：演題「新型コロナ禍で打撃を受けた航空業界危機下の経営戦略を語る」 講師：ANAホールディングス株式会社 取締役会長 片野坂真哉氏 ④参加者：大迫会長、異島・吉田・大久保副会長、専務理事（全体：約1,700名）

1-（4）地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業（公2）

企業単独では実施することが難しい人材育成を支援することを目的に、次の事業を実施

		開催日	内容	講演者/公演者	参加者	会場
141・142：【地 域企業貢献】 青年部会・支部 合同研修会	青年部会・支部 合同講演会	2月28日	30年変わらない 日本の政治、石破 内閣に思うこと	(株)損得舎代表 佐藤 尊徳 氏	81名 (内、一般35名)	新助産院バレス 小倉
142：【地域企業貢 献】各種講演会 (時局・合同・ 新春講演会・ その他)	役員研修会 (小倉優良申告 法人会主催)	5月9日	ポスト岸田は高市 か上川か小池か？	政治評論家 加藤 清隆 氏	58名 (内、一般29名)	新助産院バレス 小倉
		8月19日	私から見た岸田 政権、自民党の 行方について	(株)損得舎代表 佐藤 尊徳 氏	36名 (内、一般13名)	新助産院バレス 小倉
		12月11日	これからの日本 の企業戦略	早稲田大学教授 長内 厚氏	59名 (内、一般22名)	新助産院バレス 小倉
	第12回定時社員 総会後の講演会	5月29日	ニュース取材と テレビのこれから	日本放送協会 北九州放送局 局長 調 弘誓 氏	100名 (内、一般12名)	リーガロイヤル 小倉
	女性部会企画に よる講演会	6月19日	オカリナの調べ で迎える清張さん の人と作品	北九州市立 松本清張記念館 館長 古賀 厚志 氏	136名 (内、一般97名)	新助産院バレス 小倉
	福岡県法人会 連合会主催の 講演会	7月26日	どうなってるの？ 近年の異常気象！	俳優・気象予報士 石原 良純 氏	216名 (内、当会0名)	ハynesホテル 久留米
	時局講演会	10月17日	無添加50周年 シャボン玉 石けんの挑戦	シャボン玉石けん(株) 代表取締役社長 森田 隼人 氏	64名 (内、一般31名)	JR九州 ステーションバレス小倉
	北九州地区5法 人会合同講演会	2月19日	歴史の岐路 に立つ日本	作家・ジャーナリスト 門田 隆将 氏	183名 (内、一般82名)	JR九州 ステーションバレス小倉

143：【地域企業 貢献】初心者向 け複式簿記講座	・北九州商工会議所主催「初心者向け複式簿記講座」と共催 ・令和3年度より廃止
---------------------------------	---

	開催日	内容	講師	参加者	会場
144：【地域企 業貢献】新入 社員向けビジネ ス講習会・講座 (商工会議所 共催)	4月8・9・11 ・12日	①ビジネスマナ ーの基本・ 組織で働くこ うこと ②ビジネス敬語 と電話応対	日本電信電話ユーザ協会 ① 西島 昇子 氏 ② 重松 照代 氏	213名 (内、当会41名)	毎日西部会館 9F ホール

		開催日	内容	講師	参加者	会場
145：【地域企業貢献】 税務・会計・経営等セミナー	リカマネスト・オンラインセミナー(福岡県法人会連合会・福岡県内18法人会・AIG共催)	6月21日	取組事例に学ぶ「事業継続強化」～有事に役立つ対応力強化のポイント～	独立行政法人中小機構中小企業アドバイザー 梶原 浩志 氏	46名 (内、当会7名)	オンライン セミナー
	幸せな事業承継説明会	9月18日	後継者育成の重要性と具体的方法等を指導	九州北部税理士会 小倉支部 税理士 加藤 太一 氏	0名	毎日西部会館
	利益計画作成ワークショップ	11月13日	自社での利益計画策定を丁寧に指導	九州北部税理士会 小倉支部 税理士 加藤 太一 氏	3名 (内、当会3名)	

1-(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業(公3)

福祉活動・寄付活動・地域イベントへの参加等を通じて地域社会に貢献することを目的に、次の事業を実施

	開催日	内容
151：【地域社会貢献】 わっしょい百万夏まつり	8月3日～8月4日	北九州市民の夏祭り「わっしょい百万夏まつり」へ協賛金5月度10万円、ゴミ箱6個寄贈(事務局：わっしょい百万夏まつり振興会)
152：【地域社会貢献】 小倉祇園太鼓	7月19日～21日	「いちごプロジェクト」と「八幡・若松・小倉・門司法人会」で作成の「うちわ」を寄贈(7月12日)し、一般市民へ配布
153：【地域社会貢献】 まつりみなみ	9月1日	小倉南区陸上自衛隊小倉駐屯地で開催の「まつりみなみ2024in小倉駐屯地」へ協賛金5月度3万円(事務局：まつりみなみ実行委員会)
154：【地域社会貢献】 寄付・災害復興・地域社会支援活動	10月25日～27日 11月1日～4日	小倉城竹あかり協賛金7月度3万円(事務局：小倉城竹あかり実行委員会) ・テーマ：北九州から世界へ向けて 次世代と共に、新しい時代を創ろう ・会場：小倉城・歴史の道・虎ノ門及び小倉中心市街地
	活動中	不用品等支援物資寄贈活動 NPO法人ブリッジ・エー・ジャパン(BAJ)へ寄贈することで活動中 ※平成28年度から活動を開始 直近：令和3年度5回、令和4年度3回、令和5年度2回、令和6年度2回 寄贈
	活動中	ブルトップ回収活動 (一社)環公害防止連絡協議会へ寄付し、一定量(800kg)を超えたら車椅子にして寄贈
	活動中	ペットボトルキャップ回収活動 NPO法人を通じて「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付
	7月中	節電に関する啓発活動 小倉祇園太鼓期間中(7月19日～7月21日)に小倉祇園太鼓保存振興会と協力し「いちごプロジェクトうちわ」を配布、「無理なく節電」PR。 当会会員へ「いちごプロジェクト説明チラシ」を定期発送物とともに郵送し、「節電への協力依頼」と「節電メニュー」を告知。
	「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」に基づく	「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」有効期間が令和4年度末に満了、新たに令和5年5月17日「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」を小倉北警察署・小倉南警察署と再締結し、令和9年度までの5年間にわたって毎年3台防犯カメラ機器の無償提供を実施 令和6年度小倉北区：2セット、小倉南区：1セット寄贈 (平成27～29年度：10台(計30台)、平成30年度～令和4年度：3台(計15台)、令和5年～6年度：3台(計6台))
	11月14日	県立小倉商業高校・インターアクトクラブ訪問 1年間の回収活動の成果物について、同校より小倉法人会女性部会への授与式を実施、小倉法人会女性部会村上部会長、事務局出席。
	3月7日	名札寄付活動 小倉南区公立小学校の次年度の新1年生(26校1,912名)に対し、女性部会と連携し、北九州市教育委員会を通じて「登下校時の防犯に配慮した名札」を寄贈。 令和7年4月11日に小倉南区内の全26校を代表し、企救丘小学校で贈呈式実施。田名網女性部会副部会長出席。

2. 事業区分: 法人会計・収益事業等会計に関する活動

会員の交流と相互の意思疎通、および会員の福利厚生を図ることを目的に、次の事業を実施

	開催日	場所	参加者	内容
311:【法人会計】定時社員総会	第12回 定時社員総会 5月29日	リーガロイヤル ホテル小倉	総社員数 2,056名 出席社員数 1,050名 うち委任状 964名	第1号議案 令和5年度 事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案 理事の交代および選任の件 報告事項 令和6年度 事業計画及び収支予算の件
312:【法人会計】理事会	【第1回】 4月23日	新幹線パレス 小倉	理事 39名 監事 2名	第1号議案 小倉法人会「職員就業規則」「職員嘱託規程」の一部改定の件 第2号議案 令和5年度 事業報告 及び 決算報告承認の件 第3号議案 第12回の定時社員総会招集承認の件 第4号議案 役員等賠償責任保険の契約中止の件 第5号議案 理事の交代および選任の件
	【第2回】 8月28日	新幹線パレス 小倉	理事 43名 監事 1名	第1号議案 会員増強の取り組みの件 第2号議案 社員総会後の交流会再開検討ならびに青年部会・女性部会_会則見直しの件 第3号議案 横代インター前_広告塔改修の件 第4号議案 小倉法人会規定の見直し等の件 第5号議案 令和6年度「新規会員交流会」開催の件 報告事項① 説明会のご案内について 報告事項② 4～8月度 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について
	【第3回】 3月13日		理事 34名 監事 2名	第1号議案 特定資産の一部取崩しおよび取崩し変更の件 第2号議案 令和7年度事業計画・収支予算・資金調達および設備投資の見込みを記載した書類承認の件 第3号議案 令和7年度利益相反取引承認の件 第4号議案 小倉法人会役員退任後の相談役・顧問の件 第5号議案 令和7年度における役員・委員会・支部メンバー選任の考え方の件 第6号議案 会員増強の取り組みの件 第7号議案 小倉法人会 事務局体制見直しの件 報告事項① 令和6年度 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告について 報告事項② 第13回定時社員総会の開催について
313:【法人会計】新春講演会	1月15日	IR九州 シーシェンホテル小倉	31名	・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良中告法人会共催 ・小倉税務署長小林秀光氏による新春講演会実施 ・演題:「滞納整理について」
211・212・213:【収益その他】定時社員総会・理事会・新春講演会後の交流会	・令和4年度第3回理事会決議(令和5年3月23日開催)にて、全体バランスとコスト及び意義の観点から、定時社員総会後・理事会後・新春講演会後の交流会および秋の夕べは開催しないことを決議 ・第2回理事会後に開催の納涼交流会(小倉税務署幹部・保険3社幹部も出席)では、全会員へ案内し、参加費無料・立食パーティー形式で実施 ・第2回理事会にて、定時社員総会後・理事会後・新春講演会後の交流会および秋の夕べ再開を決議			
314:【法人会計】支部関係	2月20日	毎日西部会館 会議室	10名	※青年部第7回正副部会長会議と合同で開催
315:【法人会計】正副会長会議 215:【収益その他】上記後の交流会	【第1回】 4月10日	小倉法人会 事務局会議室	6名	①役員等賠償責任保険の契約について ②第12回定時社員総会「記念講演会」前後のスケジュールについて ③令和5年度 監事監査 ④第1回理事会(4月23日開催)上程議案の事前審議 第1号議案 小倉法人会「職員就業規則」「職員嘱託規程」の一部改定の件 第2号議案 令和5年度 事業報告 及び 決算報告承認の件 第3号議案 第12回の定時社員総会招集承認の件 第4号議案 役員等賠償責任保険の契約中止の件 第5号議案 理事の交代および選任の件 ⑤その他 ※会議後に正副会長の交流会設定

316：【法人会計】青年部会 (理事会・その他) 216：【収益その他】上記後の交流会	【第2回】 8月9日		6名	ご相談：8/28 納涼交流会の進め方他 第2回理事会（8月28日）上程議案の事前審議 第1号議案 会員増強の取り組みの件 第2号議案 社員総会後交流会再開検討と青年部会・女性部会 _会則見直しの件 第3号議案 横代インター前_広告塔改修に件 第4号議案 小倉法人会規程の見直し等の件 第5号議案 令和6年度「新規会員交流会」の件 報告事項① 説明会のご案内について 報告事項② 4～8月度 代表理事・業務執行理事の職務執行 状況について ※会議後に正副会長の交流会設定
	【第3回】 2月28日		7名	第3回理事会（3月13日）上程議案の事前審議 第1号議案 特定資産の一部取崩しおよび取崩し変更の件 第2号議案 令和7年度事業計画・収支予算・資金調達および 設備投資の見込みを記載した書類承認の件 第3号議案 令和7年度利益相反取引承認の件 第4号議案 小倉法人会役員退任後の相談役・顧問の件 第5号議案 令和7年度における役員・委員会・支部メンバー 選任の考え方の件 第6号議案 会員増強の取り組みの件 第7号議案 小倉法人会_事務局体制見直しの件 報告事項① 令和6年度 代表理事・業務執行理事の職務の 執行状況報告について 報告事項② 第13回定時社員総会の開催について ※会議後に正副会長の交流会設定
	【第1回】 正副部会長会議 4月23日	行助のバレス 小倉	9名	①行橋法人会青年部会長による租税教室開催について ②租税教室講師・サブ決めについて ③租税教室講師勉強会日程調整について
	【第2回】 正副部会長会議 5月21日	小倉法人会 事務局会議室	7名	①令和5年度青年部会事業報告及び令和6年度事業計画青年部 会総会上程について ②租税教室講師勉強会開催について
	【第1回】 理事会 6月18日	行助のバレス 小倉	11名 (含前部 会長)	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算の件 報告事項① 財政健全化のための健康プロジェクト健康経営 宣言書提出の状況 報告事項② 青年部会年間スケジュールについて
	総会 6月18日		22名	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算の件 報告事項① 財政健全化のための健康プロジェクト健康経営 宣言書提出の状況 報告事項② 青年部会年間スケジュールについて
	交流会 6月18日		34名	青年部会総会後に交流会設定
	【第3回】 正副部会長会議 7月16日	小倉法人会 事務局会議室	9名	①事務局からのお知らせ ②青年部会総会及び交流会の結果報告 ③青年部会における「大型総合保険制度」の推進協力について 大同生命石井課長より説明 ④「財政健全化のための健康経営プロジェクト」の全国的な取り 組み策の実施について ⑤第4回正副部会長会議及び例会の進め方 ⑥その他連絡事項
	部会員卓話会 8月20日	お料理 なかむら	20名	①租税教室開催報告 ②会員卓話（林田酒店 林田直子氏） 卓話会後に例会（交流会）設定
	【第2回】 理事会 9月17日	毎日西部会館 会議室	9名 (含前部 会長)	①法人会青年部会全国対抗ウォーキングラリーについて ②事務局からのお知らせ ③青年部会第3回定例会及び部会員卓話会報告 ④「財政健全化のための健康プロジェクト」の全国的な取り組 み策の実施について ⑤令和6年度の部会員増強運動への取組について ⑥その他連絡事項
	【第4回】 正副部会長会議 10月15日	小倉法人会 事務局会議室	8名	①事務局からのお知らせ ②青年部会第4回例会及び部会員卓話の状況報告 ③「親会創立55周年・青年部会創立40周年」記念講演会・式典 について

				⑤令和6年度の会員増強策「東京経済」との取り組みについて ⑤その他連絡事項 ・支部・青年部合同講演会講師「佐藤尊徳氏」について ・ウォーキングラリー開催中
部会員卓話会 10月22日	アートホテル 小倉ニュータカワ	22名		①法人会会員獲得の説明 ②会員卓話（光進工業（株） 細川忠広氏） 卓話会後に例会（交流会）設定
【第5回】 正副部会長会議 11月20日	小倉法人会 事務局会議室	7名		①事務局からのお知らせ ②青年の集い「福井大会」報告 ③12/9（月）開催「北九州5法人会青年部会会議」について ・全国青年の集い誘致の件（最短で4年） ・能登半島災害復興支援イベント開催の件（2025年5月頃） ④会員増強施策の進捗状況について ⑤「青年部会・支部合同講演会」について ⑥「青年部会創立40周年事業」について ⑦令和7年度役員改選の事前検討について ⑧その他連絡事項
【第6回】 正副部会長会議 1月21日	小倉法人会 事務局会議室	7名		①事務局からのお知らせ ②「青年部会・支部合同講演会」進捗について ③次年度役員改選の事前検討について ④会員増強施策の進捗状況について ⑤その他連絡事項
【第7回】 正副部会長会議 2月20日	毎日西部会館 会議室	10名		①青年部会・支部合同講演会について （小倉北・南支部との合同会議） ②次年度役員改選の事前検討について ③第3回理事会及び税務研修会（税務署講話）について ④その他連絡事項（青年部会総会日程調整）
【第3回】 理事会 3月25日	新助産パレス 小倉	9名 （含前部 会長）		①令和6年度青年部会事業報告及び決算見込みの件 ②令和7年度青年部会事業計画及び収支予算の件 ③青年部会総会について ④役員改選について ⑤その他（年間スケジュール等）
221：【収益その他】 青年の集い全国大会の交流会		①日程：11月8日 ②場所：第38回法人会全国青年の集い「福井大会」 ③内容：全国の青年部会メンバーとの交流を通じて、租税教室等の情報交換実施 ④参加：細川部会長・橋本・桑島副部会長3名		
317：【法人 会計】女性 部会（理事 会・その他） 217：【収益 その他】 上記後の 交流会	【第1回】 正副部会長会議 4月23日	新助産パレス 小倉	5名	①令和5年度総会提出議案について 第1号議案 令和5年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和6年度事業計画および収支予算（案）の件 ②令和5年度女性部会総会について
	【第1回】 理事会 5月22日	新助産パレス 小倉	12名 （含前部 会長・ 顧問）	①令和5年度総会提出議案について 第1号議案 令和5年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和6年度事業計画および収支予算（案）の件 ②今後の行事について ③今後の参加費について
	総会事前打合せ 5月31日	新助産パレス 小倉	4名	①6/19 総会・講演会・交流会の進行等について ②総会後交流会の試食について
	総会 6月19日	新助産パレス 小倉	23名	①令和5年度総会提出議案について 第1号議案 令和5年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和6年度事業計画および収支予算（案）の件
	総会後交流会	新助産パレス 小倉	40名	宮野副部会長他6名の方による鼓演奏 講演会講師古賀厚志氏も交えて着席スタイルにて開催 参加者間名刺交換等実施
	【第2回】 正副部会長会議 12月5日	小倉法人会 事務局	4名	①租税教室と「絵はがき・標語・税金クイズ」応募実績・結果 ②講演会での経費について ③その他ペットボトルキャップ回収活動、会員増強の取り組み
	【第2回】 理事会 3月6日	新助産パレス 小倉	13名 （含前部 会長・ 顧問）	①令和6年度事業報告について ②令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ③女性部会組織の現状報告について ④女性部会総会日程等について ⑤今後のペットボトルキャップ回収活動について
222：【収益その他】 女性フォーラム全国大会の 交流会		①日程：4月18日 ②場所：第18回法人会全国女性フォーラム（広島大会） ③内容：全国の女性部会メンバーとの交流会を通じて、絵はがきコンクール等の情報交換実施		

223:【収益その他】 全法連全国大会の交流会		④参加:村上部長はじめ12名 ①日程:10月3日 ②場所:全法連第40回法人会 全国大会(鹿児島大会) ③内容:税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認 ④参加:大迫会長はじめ6名		
(318):218 【法人会計】 納涼交流会 218:【収益その他】上記後交流会	8月28日	行跡跡ババ以小倉	83名	7月異動で新規着任の小倉税務署長並びに幹部の方々、大同生命・AIG・アフラックの幹部・推進委員・代理店の方々和小倉法人会会員、総勢83名による立食形式の交流会を開催。 令和6年度会員紹介に続き保険加入獲得において際立った成果を収めた保険3社の推進員・代理店の方々7名にも登壇いただき、紹介・表彰等実施。
319:【法人会計】会員啓蒙事業(新規会員交流会を含む) 219:【収益その他】上記後の交流会	新規会員交流会 直近2年間に入会の新規会員の皆さんを対象に交流の機会を持つことを目的として、11月15日開催。新規会員20社、ご来賓・保険3社・法人会理事等含め60名参加。			
	ビジネスノートの配布 ビジネスノート(法人会の概要・税に関する実用ガイド・カレンダーが付いたB5サイズノート)を、要望のあった正会員・賛助会員170社へ配布			
	小倉法人会活動の認知度の向上 全国法人会総連合ホームページ「法人会リレーニュース」への投稿、北九州市広報室を通じての各種事業の開催案内など、あらゆる機会に小倉法人会認知度向上を実施			
320:【収益その他】 組織厚生委員会関係 220:【法人会計】上記後の交流会	7月24日	毎日西部会館	14名	組織厚生委員会 ①会員増強の取り組みと福利厚生制度推進の件
	11月15日	行跡跡ババ以小倉	22名	福利厚生制度協議会 ①小倉法人会 状況報告 ②組織厚生委員会・第2回理事会決議内容の共有 ③会員加入促進に関する保険3社への協業依頼
	経営者大型保障制度の普及推進(主幹:大同生命) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等について保障する経営者大型保障制度の普及推進			
	ビジネスガードの普及推進(主幹:AIG) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、労災、個人情報漏洩、地震等企業のさまざまなリスクをサポートするビジネスガードの普及推進			
	がん保険制度の普及推進(主幹:アフラック) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、がん保険の普及推進			
	貸倒保証制度の普及推進(主幹:三井住友海上火災保険) 会員である企業法人の経営の安定化のため、契約時に選定した取引先に債務不履行が生じた場合に、予め約定した保険条件にしたがって保険金が支払われる貸倒保証制度の普及推進			
324:【法人会計】総務委員会関係	【第1回】 4月17日	JR九州駅ナカホテル 小倉	10名	①役員等賠償責任保険の契約について ②第12回定時社員総会「記念講演会」前後のスケジュールについて ③令和5年度監事監査について ④第1回理事会(4月23日)上程議案の事前審議 ⑤その他
	【第2回】 8月7日	毎日西部会館	9名	①小倉法人会状況報告 ②第2回理事会(8月28日)上程議案の事前審議 ③その他
	【第3回】 2月26日	毎日西部会館	8名	①小倉法人会状況報告 ②第3回理事会(3月13日)上程議案の事前審議
慶弔関係	①村口前理事逝去弔慰金 ②異島副会長:国税庁官納税表彰受賞お祝い金 ※役員等慶弔規程に沿って適正に処理			

3. 監査関係

	開催日	場所	内容等
兼田税理士による会計監査	毎月1回 定例実施	小倉法人会 事務局会議室	通帳残高(利息・預り金・その他)、源泉徴収処理、都度発生費用処理確認等について、監査を実施
山本監事・原賀監事による監査	令和7年 4月11日	小倉法人会 事務局会議室	令和6年度事業報告及び決算書類の監査を受ける 監査結果は第13回定時社員総会(6月4日)にて報告

4. 全国法人会総連合ホームページ「法人会リレーニュース」への記事掲載

No.	表 題 と 内 容	掲載日
01	長行小学校入学式で「防犯に配慮した名札」の贈呈式を実施 (内容) 4月11日、「登下校時の防犯に配慮した名札」を北九州市教育委員会経由で寄贈	4月12日
02	第12回定時社員総会・記念講演会を開催 (内容) 定時社員総会ならびに日本放送協会北九州支局長による「ニュース取材とテレビのこれから」を演題に講演会開催	5月30日
03	今年も青年部・女性部会による租税教育活動を開始！ (内容) 小学校6年生9校を対象に一学期中に青年部による租税教室を開催、女性部会からは絵はがき・標語コンクールへの応募依頼や税金クイズへの参加説明を実施	6月6日
04	令和5年度「女性部会総会・講演会・交流会」を開催 (内容) 総会出席者32名、終了後に北九州市立松本清張記念館 館長 古賀厚志さんをお招きし、講演会を実施。演題「オカリナの調べで辿る清張さんの人と作品」参加者136名(うち一般97名) 交流会は宮野副部長ほか6名による「鼓の演奏」で開宴し40名の参加者で賑やかに終了。	6月24日
05	令和6年度「税制改正内容に関する説明会」を開催 (内容) 7月25日開催：法人税関係や所得税関係を中心に、令和5年度税制改正にも触れながら分かりやすく説明。特に関心の強かった定額減税については多くの質問あり	7月26日
06	令和6年度「納涼交流会」を開催 (内容) 8月28日第2回理事会終了後に小倉税務署・保険3社・小倉法人会会員にて「納涼交流会」を開催	9月2日
07	北九州市 夏の風物詩に協賛 (内容) 今年も北九州市小倉北区・南区で開催された、小倉祇園太鼓(7月19～21日)・わっしょい百万夏まつり(8月3～4日)・まつりみなみ(9月1日)に協賛	9月2日
08	「役員研修会」を倉優会と共同開催 (内容) 8月19日開催：株式会社損得舎代表 佐藤尊徳氏を講師に招き、「私から見た岸田政権、自民党の行方について」をテーマに講演会を実施	9月10日
09	令和6年度「時局講演会」を開催 (内容) 10月17日開催：講師にシャボン玉石けん株式会社代表取締役社長 森田隼人氏を招き、「無添加50周年 シャボン玉石けんの挑戦」をテーマに開催	10月21日
10	令和6年度「国税庁長官納税表彰 小倉法人会 異島副会長受賞 (内容) 令和6年度の国税庁長官納税表彰受賞者に小倉法人会副会長 異島明子さんを選出	10月25日
11	第6回 小倉城竹あかり 市民力で小倉城に3万個の灯籠を(地域貢献) (内容) 竹吉を「竹財」へ変えること、竹を竹林から切り出して市民ボランティアが灯籠を作成、小倉の街に賑わいを創出し、さらには再利用して竹林を整備する、循環型のイベントの実施	11月5日
12	令和7年度税制改正に関する提言活動の実施 (内容) 北九州地区の法人会を代表して北九州市長、市議会議長及び衆議院議員に対して要望事項説明	11月6日
13	「税を考える週間」に連携して地元FM局へラジオ出演 (内容) 11月8日 小倉税務署広報広聴官もラジオ出演し「税を考える週間」についてのPRを実施	11月8日
14	小倉商業高校インターアクトクラブ「ペットボトルキャップ」授与式 (内容) 11月14日：福岡県立小倉商業高校インターアクトクラブにて、昨年に引き続きこの1年間のペットボトルキャップ回収成果提供あり、女性部会長・事務局にて参加	11月14日
15	福利厚生制度協議会・新規会員交流会を開催 (内容) 11月15日：福利厚生制度協議会では、新規加入推進についての対応をアウトプットとして、忌憚のない意見交換を実施。 新規会員交流会では、この2年間に入会いただいた皆さまへお声掛けし、今回は20社の方々ご参加、保険3社含め交流の機会設定。	11月15日
16	「税を知る週間」に税金クイズ大会実施 (内容) 租税に関する生涯学習・生涯教育の1つとして、広く一般のかたがたに「税知識の普及」と「納税意識の高揚」を図ることを目的に「税を考える週間(11月11日～17日)」に合わせ、「税金クイズ大会」を実施	11月26日
17	税理士・税務署・法人会三者会議の実施 (内容) 年間の説明会開催結果報告、翌年度開催計画(案)等を審議し、案内方法の見直し・説明会毎の開催時期や税務署へお願いする説明パートの検討等について、議論を実施	12月11日
18	中・高生「税の作文コンクール表彰」実施 (内容) 税に対する正しい理解と納税者としての自覚を促し納税意識の高揚を図ることを目的に、中学生・高校生を対象として行なう「税に関する作文コンクール」に共催	12月16日
19	五法人会事務局職員研修会を開催 (内容) 北九州地区の八幡・若松・門司・行橋法人会と合同で事務局職員研修会を開催、今回は職員に加え、各法人会の専務理事・事務局長へもお声掛けし、研修場所も地元企業へ協力を依頼、「企業訪問+研修会」のスタイルで実施	12月24日
20	小倉税務署長による「新春講演会」を開催 (内容) 小倉間税会・小倉優良申告法人会との共催による「令和7年 新春講演会」を開催し、小倉税務署 小林秀光署長より、「滞納整理について」講演を実施	1月16日

21	新設法人説明会（新設された企業法人様向け「税務・会計・財務説明会」）を開催 （内容）九州北部税理士会 小倉支部所属の加藤太一税理士に講師をお願いし、決算書の読み方・使い方、 ビジネス共通言語「会計」の仕組み、会社が変わる経営計画書等の説明会を実施	1月27日
22	決算対策説明会全6回開催完遂 （内容）九州北部税理士会 小倉支部所属の則松・落合・紺谷税理士の3名に各2回登壇をお願いし、4月 より2月にかけて全6回の説明会を完遂、受講者事後アンケートでも高い評価	2月14日
23	広報車と新聞広告で市民の皆さんに確定申告をPR （内容）2月14日に、今年で27年目になる確定申告「広報車」出発式を実施。合わせて北九州地区5法人 会（若松・八幡・小倉・門司・行橋）の合同事業として、2月17日毎日・読売・朝日新聞朝刊（北九州・ 京築版）へ「確定申告」の啓発広告を掲載。	2月17日
24	5法人会合同事業「確定申告の新聞広告掲載」 （内容）確定申告の開始時期に合わせ、北九州地区5法人会（若松・八幡・小倉・門司・行橋）合同事業として、 主要三紙（毎日・朝日・読売新聞）へ「確定申告」の啓発広告掲載を実施	2月18日
25	第13回北九州地区5法人会合同講演会を開催 （内容）2月19日に、北九州地区5法人会（八幡・若松・小倉・門司・行橋）合同講演会を開催。今回は作 家・ジャーナリストの門田隆将氏をお招きし「歴史の岐路に立つ日本 ～私たちは今、何をすべき か～」をテーマに講演（参加者183名、うち一般市民82名）。	2月21日
26	税に関する絵はがき・標語コンクールの表彰実施 （内容）女性部会実施の「税に関する絵はがき・標語コンクール」について、応募のあった7校へ評価結果 のフィードバックを実施。税に関する標語コンクール金賞・銀賞受賞者の小学校へは学校へ赴き、 表彰式も実施。	2月27日
27	ペットボトルキャップ・ブルトップ・古着の回収活動 （内容）地域社会貢献事業として、ペットボトルキャップ・ブルトップ・古着の回収活動に取り組み、寄付 等を実施	2月27日
28	広告塔へ標語コンクール優秀作品を掲示 （内容）「税に関する標語コンクール実施結果と金賞・銀賞の広告塔掲示についての報告」を実施	3月10日
29	税に関する絵はがき応募全作品・標語優秀作品をデパート展示 （内容）3/12～25の期間で井筒屋小倉店へ展示し、市民の皆さんへ法人会活動を紹介し、小学生へは税に 関する絵はがき・標語コンクール参加意識を醸成	3月17日
30	青年部会 小倉北支部・小倉南支部合同研修会を開催 （内容）2月28日「青年部会・小倉北支部・小倉南支部合同研修会」を開催。電子雑誌「政経電論」を創 刊した（株）損得舎代表の佐藤尊徳 様から「30年変わらない日本の政治、石破内閣に思うこと」に ついて講演を実施。	3月18日